



新世紀のキャンパス
Campus of New Century

学校法人 モード学園

(名古屋モード学園 / HAL名古屋 / 名古屋医専)



ウィングのガラスの1枚1枚が全て曲線のカーブが異なるオーダーメイド

地上36階に3枚のウィングがスパイラル状にからむ



1Fインターネットラウンジに設けられたミーティングルーム



アシンメトリーなデザインが特徴的。ファッションショーもできる400人収容のマルチホール



実際にショップでディスプレイし、販売実習を行うショップリテリングルーム

名古屋モード学園, HAL名古屋, 名古屋医専の総合校舎として, 2008年3月に名古屋駅前に誕生した“モード学園 スパイラルタワーズ”。ファッション系, IT系, 医療系の3種類の学校を一堂に集めて授業を行うの

が狙いだ。別々の校舎だったHALとモード, そしてこの4月に開校した名古屋医専を1箇所にまとめることで, それぞれの学校の生徒達が, 選択科目として他の学校の科目も受けられるようにした。ライフスタイルの変化が著しいこれからの時代, 自分の技が1つでないほうが, 人間性を広げることにもつながるとの考えからだ。

これまでの多角化戦略について, 谷まさる学長は「教育で一番大切なのは, 人間を育てること。その手段としてITや医療系, ファッションがあるだけ。社会が必要とする人材で, 特に若い人達が興味を持つものから考えたら, そういう順番になった。人として一人前に育てて初めて, 身につけた知識や技術を効果的に活用することができる」と語る。

斬新な外観デザインである。デザインのコンセプトは, それぞれの羽を3校になぞらえ, 時代の最先端を目指す生徒達が, 互いに切磋琢磨しながら上昇し, 社会に羽ばたいてい

く姿を表している。あらゆるモノは, 見る人に新鮮な感動を与えなければいけないとのポリシーから, 建物を見て「ここなら何か教えてくれるのでは?」との期待を裏切らないように, 外観のみならず内部も同様のポリシーで作りを上げた。同じ形の教室は一つとして存在しない。

“環境が人を育てる”という教育方針のもと, 外観, 内装, 設備, 講師陣, カリキュラム, 立地の全てが環境と考える。各教室には最新鋭の設備を備え, 扉を開くごとに, ショップやオフィス, 医療施設さながらの空間が目の前に広がる。教務室に常駐する専門講師陣の層の厚さからも, 現場で即戦力として働く人材を輩出する専門学校の気概が伺える。

新校舎により, 医専の注力する複数学科のチーム医療・福祉も可能になる。さらにIBMや任天堂等, 産学連携が活発なHALについても, 企業からの新校舎の見学希望が増えており, さらに連携が広がるとの期待も自ずと高まる。



デッサンをしたりデザイン画を描いたりするクリエイションルーム。組み合わせ自在のカラフルなデスクで自由な発想を



任天堂のプロ用開発環境を導入したゲームスタジオ



眼科医療の最先端を学ぶための機器がズラリと並ぶ視能訓練室(上:暗室/下:明室)



美容学科での模擬サロンワークを行うヘア・メイクアップサロン



任天堂のプロ用開発環境を導入したゲームスタジオ



人工心臓・透析装置など医用工学機器の実習を行う臨床工学実習室の手術台



排気塔を兼ねるトランペットを思わせるサインはアーティストによる作品